

チャンス チャレンジ チェンジ Chance Challenge Change (3つのC)

挨拶で溢れる学校

富士見台小、神戸小、吉永二小、本校の四校で小中連携活動の一つとして、あいさつスローガンを掲げて実践しています。「**あ**いてをみて、**い**ろいろな人に、**さ**いこうのあいさつを、**つ**たえよう」
自分から挨拶ができるように、11月下旬の2週間、『あいさつキャンペーン』を行いました。校内だけでなく、御家庭、地域などで挨拶の輪が広がられたら素敵だと思います。

研究発表会を終えて

先月22日(金)に、令和5・6年度富士市教育委員会指定「学習指導(特別支援)」研究発表会が行われました。ここまで、学び心地の良い授業づくりとして、「安心感」をキーワードに「失敗しても大丈夫」「誰一人も取り残さない」「生徒が学びに没頭できる授業」を生徒と共につくってきました。当日は、市内外から多くの教職員が授業参観に来校し、1年生は緊張しながらも普通の授業を行っていました。これからも、生徒に寄り添い、生徒と一緒に学ぶ授業を目指して行っていきます。

2024年 今年の漢字

2024年を振り返って、学年委員会で、今年の漢字について話をしました。学級委員が選んだ漢字とその理由を以下に載せます。

- 『協』…みんなで協力したら安心感のあるクラス、学年ができたし、運動会や合唱発表会などで、「協力」したからです。何事にも協力するのは大切だから、この字にしました。
- 『楽』…先生たちと出会えたことや仲が良い友達ができたり、好きな先生ができたりなど、人間関係で楽しいと感じる場面が多かったり、勉強面でもテスト後の達成感や友達と教え合ったりなど、思い描いた楽しい中学校生活ができていたからです。
- 『笑』…今の学年全体では、笑いが絶えないからです。2年生になっても笑顔で友達とつながるような生活をしていきたいと思ったからです。
- 『助』…助ける・助け合いから「助」にしました。助けを求めている人を助けてあげれば、相手も嬉しくなるし、助けた人も嬉しくなると思ったからです。困っている人に手を差し伸べて助けていくと、クラスがよりよくなると思ったからです。
- 『共』…今年の4月に初めて会った仲間と今は共に学び、共に教え合って、共感しあっているから、「共」だと思いました。
- 『協』…クラス・学年で安心感を作るには、みんなの協力が必要で、みんなにとってプラスの力になるような行事などがたくさんありました。なので、その行事をみんなと力を合わせて、乗り越えていくことができたからです。
- 『温』…今年初めて会った仲間とも仲良く、協力し合うことができました。安心感を意識して生活でき、小学校より温かな雰囲気全員で作ることができたからです。また、2年生になっても、温かな雰囲気を維持したいと思いました。
- 『進』…進んで人を助け、進んで友達と関わり、進んで勉強し、自分で自分のことを進められるようになったから。また、そろそろ1年生が終わり次の学年へと進むことも含んでこの字にしました。

『努』…今年、中学生になり、合唱発表会や運動会などで、時には難しいこともありました。でも、そこを乗り越えるために自分なりに努力をしたからです。

『巡』…違う小学校の人たちが北中に集まることが奇跡なこと。中学に進み、いろいろな人と巡り会って、話して、関係を築いていく奇跡的な巡りのおかげで、この「1年生」というチームに出会えたから。この出会い「巡り」を大切にしたいです。

『協』…今年は、初めてのことばかりでしたが、クラスや学年でたくさん協力できた年だと思ったので、「協」にしました。

『共』…入学してから、1年生が1つのチームとして、仲間と「共」に活動してきたからです。みんなで行事を盛り上げたり、みんなで協力してできたからです。

『協』…みんなで協力していろいろな行事、キャンペーンなどを楽しむことができたからです。仲間と共に助け合って1年間過ごすことができたからです。

『初』…中学「一」年生になって、小学生とは違うことや初めてのことも増えて、初心を思い出すことが大事だと思ったから。また、これからも新しい視点でものを見たり考えたりすることが増えてくるたび初心を振り返ろうと思ったから。

『三』…一年間「三」に関することを意識して学校生活を送ってきたからです。「3C」(チャンス・チャレンジ・チェンジ)、「3K」(気づき・考え・行動する)